

# 2022年4月入学生用 教職課程説明資料

## (芸術学部)

### 1. 免許状の種類及び教科

学 科	免許状の種類及び教科
美 術 学 科 デ ザ イ ン 学 科	高等学校教諭一種免許状 (美術) 中学校教諭一種免許状 (美術)

### 2. 免許状取得資格

#### (1) 基礎資格と最低修得単位数

教育職員免許状を取得するための基礎資格は学士の学位を有すること。

その他に、教育職員免許法に定められた「大学における最低修得単位数」の科目として「教職に関する科目」、「教科に関する科目」、「文部科学省令で定める科目」の単位の修得が必要。単位数は次の通り。

免許状の種類	基礎資格	本学における最低修得単位数		
		教育の基礎的理解に関する科目等	教科及び教科の指導法に関する科目	文部科学省令で定める科目
高等学校教諭一種免許状 (美術)	学士の学位を有すること	24	35	12
中学校教諭一種免許状 (美術)		28	31	12

(2)教育の基礎的理解に関する科目等

★美術(高校) 認定学科：美術・デザイン

施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	1年次		2年次		3年次		4年次	
科目	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
					教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	◎	○			
の道徳、相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	8	◎			○		○				
関する実践科目	教育実習 教職実践演習	3 2	○					○	○		○	
計			23	24								

※◎○は必修科目

☆開講時期は、変更になることもあるので、時間割等で十分確認すること

☆○は4年次に教育実習に行くために3年次までに取得すべき必修科目

★美術(中学) 認定学科：美術・デザイン

施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	1年次		2年次		3年次		4年次	
科目	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
					教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	◎	○			
の道徳、相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	10	◎			○		○				
関する実践科目	教育実習 教職実践演習	5 2	○					○	○		○	
計			27	28								

※◎○は必修科目

☆開講時期は、変更になることもあるので、時間割等で十分確認すること

☆介護等体験7日間「社会福祉施設5日間、盲・聾・養護学校2日間」(中一種免許必修)

☆○は4年次に教育実習に行くために3年次までに取得すべき必修科目



科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	デザイン (映像メディア表現を含む。)	各項目についてそれぞれ1単位以上 中31単位	○ デザイン概論	2	
	工芸		○ 工芸 I	2	
	美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)		日本美術史	4	
			○ 西洋美術史	4	
			○ 東洋美術史	4	
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	○ 美術概論	2			
	美術領域論 I (平面造形)	2			
	美術領域論 II (立体造形)	2			
	○ 美術科教育法 I	2			
			○ 美術科教育法 II	2	
			○ 美術科教育法 III	2	
			○ 美術科教育法 IV	2	

※中学・高校両方の免許を取得する場合は、中学免許の科目を修得すれば高校免許も取得できます。

# 高校免許

## (3) 教科及び教科の指導法に関する科目

★美術学科  
「美術」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する事項	<p style="text-align: center;">絵画 (映像での表現を含む。)</p>	<p style="text-align: center;">各項目についてそれぞれ1単位以上 高35単位</p>	○ 基礎デッサンⅠ	2	
			○ 基礎デッサンⅡ	2	
			色彩論演習	2	
			共通絵画実習Ⅰ(日本画)	2	
			日本画実習ⅠA(デッサン・写生)	8	
			日本画実習ⅠB(デッサン・写生)	8	
			日本画実習ⅡA(テーマ制作)	8	
			日本画実習ⅡB(テーマ制作)	8	
			日本画実習ⅢA(テーマ制作)	4	
			日本画実習ⅢB(テーマ制作)	4	
			日本画実習ⅣA(自由制作)	4	
			日本画実習ⅣB(自由制作)	4	
			共通絵画実習Ⅱ(洋画)	2	
			洋画実習ⅠA(デッサン・写生)	8	
			洋画実習ⅠB(デッサン・写生)	8	
			洋画実習ⅡA(テーマ制作)	8	
			洋画実習ⅡB(テーマ制作)	8	
			洋画実習ⅢA(テーマ制作)	4	
			洋画実習ⅢB(テーマ制作)	4	
			洋画実習ⅣA(自由制作)	4	
			洋画実習ⅣB(自由制作)	4	
			造形実習Ⅰ	2	
			造形実習Ⅱ	2	
			アート・イラストレーション実習ⅠA	6	
			アート・イラストレーション実習ⅠB	6	
			デジタルツール演習Ⅰ	2	
			デジタルツール演習Ⅱ	2	
			アート・イラストレーション実習ⅡA	6	
			アート・イラストレーション実習ⅡB	6	
			アート・イラストレーション実習ⅢA	4	
			アート・イラストレーション実習ⅢB	4	
			アート・イラストレーション表現探求Ⅰ	4	
			アート・イラストレーション表現探求Ⅱ	4	
			アート・イラストレーションメディア演習Ⅰ	2	
			アート・イラストレーションメディア演習Ⅱ	2	
	彫刻		○ 西洋彫刻論	2	
			鑄造実習	2	
			共通立体実習(彫刻)	2	
			3Dアート実習ⅠA	6	
			3Dアート実習ⅠB	4	
			立体造形技法実習A	1	
			立体造形技法実習B	1	
			3Dアート実習ⅡA	6	
			3Dアート実習ⅡB	6	
			3Dアート実習ⅢA	6	
			3Dアート実習ⅢB	4	
			3Dアート実習ⅣA	4	
			3Dアート実習ⅣB	4	
			ゲームデザイン演習	2	
			カーヴィング実習	2	
			フィギュア造形実習	2	

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	デザイン (映像メディア表現を含む。)	各項目についてそれぞれ1単位以上 高35単位	○ デザイン概論	2	
	美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)		日本美術史	4	
			○ 西洋美術史	4	
			○ 東洋美術史	4	
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	○ 美術概論	2			
	美術領域論Ⅰ (平面造形)	2			
	美術領域論Ⅱ (立体造形)	2			
			○ 美術科教育法Ⅰ	2	
			○ 美術科教育法Ⅱ	2	

# 中学免許

※高校免許は次のページへ

## (3) 教科及び教科の指導法に関する科目

★デザイン学科  
「美術」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	絵画 (映像メディア表現を含む。)	各項目についてそれぞれ1単位以上 中31単位	○ 基礎デッサンⅠ	2	
	彫刻		○ 基礎デッサンⅡ	2	
			色彩論演習	2	
	デザイン (映像メディア表現を含む。)		○ 映像表現実習	2	
			○ 西洋彫刻論	2	
	○ デザイン概論		2		
○ デザイン領域論Ⅰ	2				
○ デザイン領域論Ⅱ	2				
○ プロダクトデザイン論	2				
○ 環境デザイン論	2				
○ デジタルデザイン技法	2				
○ 造形工作技法	2				
○ デザイン発想論演習	4				
○ プロダクトデザイン演習Ⅰ	4				
○ プロダクトデザイン演習Ⅱ	4				
○ 製品デザイン実習Ⅰ	2				
○ 空間デザイン実習Ⅰ	2				
○ グラフィックデザイン論	2				
○ イラストレーション実習	2				
○ グラフィックデザイン演習Ⅰ	4				
○ グラフィックデザイン演習Ⅱ	4				
○ マンガ史概論	2				
○ マンガ表現演習Ⅰ	4				
○ マンガ表現演習Ⅱ	4				
○ タイポグラフィ実習	2				
○ フォトデザイン実習	2				
○ エディトリアル実習	2				
工芸			○ 工芸Ⅰ	2	
美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)			○ 日本美術史	4	
			○ 西洋美術史	4	
			○ 東洋美術史	4	
			○ 美術概論	2	
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)			○ 美術科教育法Ⅰ	2	
			○ 美術科教育法Ⅱ	2	
			○ 美術科教育法Ⅲ	2	
			○ 美術科教育法Ⅳ	2	

※中学・高校両方の免許を取得する場合は、中学免許の科目を修得すれば高校免許も取得できます。

# 高校免許

## (3) 教科及び教科の指導法に関する科目

★デザイン学科  
「美術」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	絵画 (映像メディア表現を含む。)	各項目についてそれぞれ1単位以上 高35単位	○ 基礎デッサンⅠ	2	
	彫刻		○ 基礎デッサンⅡ	2	
			○ 色彩論演習	2	
	デザイン (映像メディア表現を含む。)		○ 映像表現実習	2	
			○ 西洋彫刻論	2	
美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)		○ デザイン概論	2		
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		○ デザイン領域論Ⅰ	2		
		○ デザイン領域論Ⅱ	2		
		○ プロダクトデザイン論	2		
		○ 環境デザイン論	2		
		○ デジタルデザイン技法	2		
		○ 造形工作技法	2		
		○ デザイン発想論演習	4		
		○ プロダクトデザイン演習Ⅰ	4		
		○ プロダクトデザイン演習Ⅱ	4		
		○ 製品デザイン実習Ⅰ	2		
		○ 空間デザイン実習Ⅰ	2		
		○ グラフィックデザイン論	2		
		○ イラストレーション実習	2		
		○ グラフィックデザイン演習Ⅰ	4		
		○ グラフィックデザイン演習Ⅱ	4		
		○ マンガ史概論	2		
		○ マンガ表現演習Ⅰ	4		
	○ マンガ表現演習Ⅱ	4			
	○ タイポグラフィ実習	2			
	○ フォトデザイン実習	2			
	○ エディトリアル実習	2			
		○ 日本美術史	4		
		○ 西洋美術史	4		
		○ 東洋美術史	4		
		○ 美術概論	2		
		○ 美術科教育法Ⅰ	2		
		○ 美術科教育法Ⅱ	2		



(4) 文部科学省令で定める科目

文部科学省令で定める科目	最低修得単位数	本学の授業科目	単位数	備考
日本国憲法	2	◎日本国憲法	2	必修
体育	2	◎健康スポーツ教育Ⅰ	1	これら2科目より1科目選択・必修
		◎健康スポーツ教育Ⅱ	1	
		◎健康科学概論	2	必修
外国語コミュニケーション	2	◎イングリッシュコミュニケーションⅢ	2	必修
		◎イングリッシュコミュニケーションⅣ	2	
情報機器の操作	2	◎コンピュータ基礎実習	2	必修
計	8	計	11	